

対象技術一覧

番号	先進医療技術名称		適応症
	22年3月以前	新技術名	
11	CTガイド下気管支鏡検査 (肺腫瘍に係るものに限る。)	CTガイド下気管支鏡検査	肺腫瘍
27	31 燐-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断 (糖尿病性足病変危険群と考えられる糖尿病患者に係るものに限る。)	31 燐-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	糖尿病性足病変
47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法 (肺がん又は気管支前がん病変に係るものに限る。)	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	肺がん又は気管支前がん病変
53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価 (骨粗鬆症、骨変形若しくは骨腫瘍又は骨腫瘍摘除術後若しくは骨髄炎摘除術後の症状に係るものに限る。)	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	骨粗鬆症、骨変形若しくは骨腫瘍又は骨腫瘍摘除術後のもの
10	スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法 (手術が予定されている者で、悪性高熱症が強く疑われる者に係るものに限る。)	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	悪性高熱症が強く疑われるもの (手術が予定されている場合に限る。)
50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法 (ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍に係るものに限る。)	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍
75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助 (ICD-10 (統計法第二十八条及び附則第三条の規定に基づき、疾病、傷害及び死因に関する分類の名称及び分類表を定める件 (平成二十一年総務省告示第百七十六号) の「(1) 疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表」に規定する分類をいう。) においてF2 (統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害) に分類される疾病及びF3 (気分 (感情) 障害) に分類される疾病のいずれかの疾病の患者であることが強く疑われるうつ症状の者 (器質的疾患に起因するうつ症状の者を除く。) に係るものに限る。)	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	ICD-10 (平成二十一年総務省告示第百七十六号 (統計法第二十八条及び附則第三条の規定に基づき、疾病、傷害及び死因に関する分類の名称及び分類表を定める件) の「3」の「(1) 疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表」に規定する分類をいう。) においてF2 (統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害) に分類される疾病のいずれかの疾病の患者であることが強く疑われるうつ症状の者 (器質的疾患に起因するものを除く。)

番号	先進医療技術名称		適応症
	22年3月以前	新技術名	
80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査 (閉塞性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる症状 (習慣性がある激しいびき、日中の傾眠等をいう。) 及び所見 (肥満、薬物療法に対して抵抗性を有する高血圧等をいう。) が認められる者又は中枢性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる慢性心不全の者に係るものに限る。)	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	閉塞性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる症状 (習慣性がある激しいびき、日中の傾眠等をいう。) 及び所見 (肥満、薬物療法に対して抵抗性を有する高血圧等をいう。) が認められるもの又は中枢性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる慢性心不全

I. 実施責任医師の要件

I-01 診療科 (医師)

番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
11	CTガイド下気管支鏡検査	内科、呼吸器科又は外科	呼吸器内科又は呼吸器外科
27	31 燐-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	内科又は放射線科	(変更なし)
47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	呼吸器科	呼吸器内科又は呼吸器外科
53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	整形外科	(変更なし)
10	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	麻酔科	(変更なし)
50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	消化器科	消化器内科又は消化器外科
75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	精神科又は心療内科	(変更なし)
80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	呼吸器内科、循環器内科、神経内科、耳鼻いんこう科又は精神科	(変更なし)

I-02 資格

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	呼吸器専門医又は気管支鏡専門医	(変更なし)
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	糖尿病専門医又は放射線科専門医	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	気管支鏡専門医	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	整形外科専門医	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	麻酔科専門医	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	消化器病専門医	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	精神保健指定医	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	呼吸器専門医、循環器専門医、神経内科専門医、耳鼻咽喉科専門医又は精神保健指定医	(変更なし)

I-03 当該診療科の経験年数

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	—	5年以上
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	7年以上	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	5年以上	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	6年以上	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	—	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	—	5年以上
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	5年以上	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	—	(変更なし)

I-04 当該技術の経験年数

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	5年以上	(変更なし)
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	5年以上	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	3年以上	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	1年以上	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	5年以上	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	1年以上	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	1年以上	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	1年以上	(変更なし)

I-05 当該技術の経験症例数

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	術者として5例以上	(変更なし)
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	術者として5例以上	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	助手又は術者として20例以上、うち術者として10例以上	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	術者として3例以上	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	術者として3例以上	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	術者として1例以上	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	術者として10例以上	術者として5例以上
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	術者として3例以上	(変更なし)

分類 ③ その他の診断技術 (8技術)

I-06 その他 (医師)

番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	(変更なし)
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	(変更なし)

II. 医療機関の要件

II-01 診療科 (医療機関)

番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	内科、呼吸器科又は外科並びに放射線科及び麻酔科
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	内科又は放射線科
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	呼吸器科
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	整形外科
その他	10	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	麻酔科
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	消化器科
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	精神科又は心療内科
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	内科、耳鼻いんこう科又は精神科

II-02 実施診療科の医師数

番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	常勤医師1名以上
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	実施医師が内科の場合は常勤医師2名以上及び放射線科医師1名以上、実施医師が放射線科の場合は常勤医師2名以上
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	常勤医師3名以上
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	常勤医師1名以上
その他	10	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	常勤医師2名以上
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	消化器病専門医である常勤医師1名以上
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	精神保健指定医である常勤医師1名以上
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	常勤医師1名以上

II-03 他診療科の医師数

番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	放射線科医師1名以上及び麻酔科医師1名以上、病理医1名以上
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	神経内科又は脳神経外科常勤医師1名以上
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	(削除)

分類 ③ その他の診断技術 (8 技術)

II-04 その他医療従事者の配置

番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11 CTガイド下気管支鏡検査	診療放射線技師1名以上	(変更なし)
	27 31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	診療放射線技師1名以上	(変更なし)
	47 カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	臨床工学技士1名以上	(変更なし)
	53 定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	—	診療放射線技師1名以上
その他	10 悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	—	(変更なし)
	50 CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	臨床検査技師1名以上	(変更なし)
	75 光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	臨床検査技師1名以上	(変更なし)
	80 無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	—	(変更なし)

II-05 病床数

番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11 CTガイド下気管支鏡検査	—	(変更なし)
	27 31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	—	(変更なし)
	47 カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	1床以上	(変更なし)
	53 定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	—	(変更なし)
その他	10 悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	—	(変更なし)
	50 CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	—	(変更なし)
	75 光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	—	(変更なし)
	80 無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	1床以上	(変更なし)

II-06 看護配置

番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11 CTガイド下気管支鏡検査	—	(変更なし)
	27 31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	—	(変更なし)
	47 カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	—	(変更なし)
	53 定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	—	(変更なし)
その他	10 悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	—	(変更なし)
	50 CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	—	(変更なし)
	75 光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	—	(変更なし)
	80 無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	—	(変更なし)

II-07 当直体制

番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11 CTガイド下気管支鏡検査	要	(変更なし)
	27 31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	—	(変更なし)
	47 カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	要	(変更なし)
	53 定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	—	(変更なし)
その他	10 悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	要	(変更なし)
	50 CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	—	(変更なし)
	75 光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	—	(変更なし)
	80 無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	—	(変更なし)

II-08 緊急手術の実施体制

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	要	(変更なし)
	27	31 膈・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	—	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	要	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	—	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	要	(削除)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	—	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	—	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	—	(変更なし)

II-09 院内検査 (24 時間実施体制)

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	要	(変更なし)
	27	31 膈・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	—	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	要	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	—	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	要	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	—	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	—	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	—	(変更なし)

II-10 他の医療機関との連携体制

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	—	(変更なし)
	27	31 膈・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	—	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	—	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	—	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	緊急手術において可	(削除)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	—	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	—	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	—	(変更なし)

II-11 医療機器の保守管理体制

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	要	(変更なし)
	27	31 膈・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	要	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	要	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	要	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	要	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	要	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	要	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	要	(変更なし)

II-12 倫理委員会による審査体制

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	要 (必要なときは必ず事前に開催)	(変更なし)
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	—	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	要 (必要なときは必ず事前に開催)	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	—	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	要 (必要なときは必ず事前に開催)	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラレーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	要 (必要なときは必ず事前に開催)	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	要 (届出後当該療養を初めて実施するときは必ず事前に開催)	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	—	(変更なし)

II-14 当該技術の実施症例数

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	5例以上	(変更なし)
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	5例以上	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	30例以上	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	5例以上	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	3例以上	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラレーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	10例以上	3例以上
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	10例以上	5例以上
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	3例以上	(変更なし)

II-13 医療安全管理委員会の設置

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	要	(変更なし)
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	要	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	要	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	—	要
その他	10	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	要	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラレーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	要	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	要	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	—	(変更なし)

II-15 その他 (医療機関)

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	病理部門が設置されていること	(変更なし)
	27	31 燐・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	—	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	—	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	—	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	—	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラレーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	—	(変更なし)
	75	光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	—	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	院内で終夜睡眠ポリグラフィー (携帯用装置を使用するものを除く。) を実施する体制が整備されていること。	(変更なし)

分類	③ その他の診断技術 (8技術)
----	------------------

Ⅲ. その他の要件

Ⅲ-01 頻回の実績報告

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	-	(変更なし)
	27	31 磷・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	-	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	-	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	-	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	-	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラ-メイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	-	(変更なし)
	75	光トポグラフィ-検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	-	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	-	(変更なし)

Ⅲ-02 その他

	番号	先進医療新技術名称	22年3月以前	22年4月以降
画像診断技術	11	CTガイド下気管支鏡検査	-	(変更なし)
	27	31 磷・磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	-	(変更なし)
	47	カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	-	(変更なし)
	53	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	-	(変更なし)
その他	10	悪性高熱症診断法 (スキンドファイバー法)	-	(変更なし)
	50	CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラ-メイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	-	(変更なし)
	75	光トポグラフィ-検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	-	(変更なし)
	80	無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査	-	(変更なし)